

# 取扱説明書

# アクトモア リズム ロータイプ




このたびは、本製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。  
この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項や使用方法などを記載しています。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- 本製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合もあります。
- ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。

## 表示とその意味

この取扱説明書では、次のような表示を記載しています。よく読んで内容を十分理解した上で、ご使用ください。

製品の取り扱いに際して生じる危険を未然に防止するため、安全上の注意事項をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。

表示	意味
 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡し、または重傷を負う内容について記載しています。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡し、または重傷を負う可能性がある内容について記載しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、および物的損害が発生する可能性のある内容について記載しています。

株式会社フロンティア

# 1 ご使用上の注意

## 危険

【死亡または重傷を招くもの】

- 座面に腰を掛けるときや、本製品から手を離すときには、必ず左右両方の駐車ブレーキを掛けてください。ブレーキが掛かっていないと動き出して衝突や転倒の危険があります。また、腰を掛ける場合は平坦な場所で座ってください。
- エスカレーター、動く歩道、階段などでは使用しないでください。段差のあるところでの使用は十分注意してください。転倒のおそれがあり危険です。
- 溝や踏切の線路での落輪、キャスターの挟み込みには十分注意してください。

## 警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 取り扱いが理解できないと思われる方が使用する際には、十分注意してください。取扱説明書に書かれた内容が理解できないと思われる方（幼児や認知症の方など）が使用する場合には、保護者、介護者などが必ず取扱説明書に従った使用を確保し、本人による製品の誤動作、その他誤った使用方法による事故を未然に防いでください。
- 製品の使用者最大体重（積載物を含み125kg）を守ってください。
- 人を乗せたまま走行しないでください。本製品は車いす、乳母車、ベビーカーではありません。転倒のおそれや、足をひきずるなどしてケガをするおそれがあり危険です。
- 凹凸や傾斜のある路面、すべりやすい場所で使用するときは十分注意してください。急勾配の坂道では使用しないでください。転倒のおそれがあり危険です。
- 座面の上で立ち上がらないでください。転倒のおそれがあり危険です。
- 走行時のブレーキ操作は、必ず両手で同時にブレーキレバーを握ってください。片方のブレーキレバーだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 急ブレーキを掛けないでください。バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 走行時は必ずグリップ（押し手）を握って走行してください。グリップ（押し手）以外の部分を持って走行すると、転倒するおそれがあります。
- 本製品を体の後ろに置いて使用しないでください。転倒のおそれがあり危険です。

## 注意

【軽傷または中程度の傷害を招く可能性があるもの】

- 使用前には、必ず各部の点検をしてください。（P9「6 ご使用前の準備と点検」参照）
- 本製品から照射する光を直接見ないでください。
- 専用の充電器以外で充電しないでください。
- 分解や改造をしないでください。
- 火気に近づけないでください。座面部が燃えたり、熱くなった金属部でやけどをするおそれがあります。
- 袖口やすその広い服装などで本製品を利用する場合は、注意してください。衣服がキャスターに巻き込まれるおそれがあります。
- バッグの積載荷重（10kg）を守ってください。
- バッグの中に鋭利なものを入れないでください。バッグが破れるおそれがあります。
- バッグ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。
- 折りたたむときは手を挟まないように注意してください。
- 折りたたむときは必ず電源を切ってください。
- 風雨の強いとき、また傘を持ちながらの片手での使用はおやめください。

## 2 製品の特長

- すくみ足など歩き出しに不安のある方、歩行リズムが取りにくい方を光・振動・音の3つのきっかけでサポートする歩行車です。
- 光・振動・音の組み合わせやその長さ、テンポの設定ができます。
- 折りたたみ式なので、保管場所を取らず持ち運びにも便利です。
- 座面下部のバッグに荷物を収納できます。
- 休憩時に座れる座面付きです。

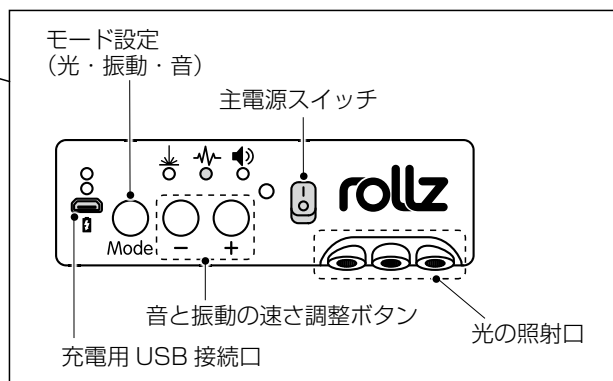
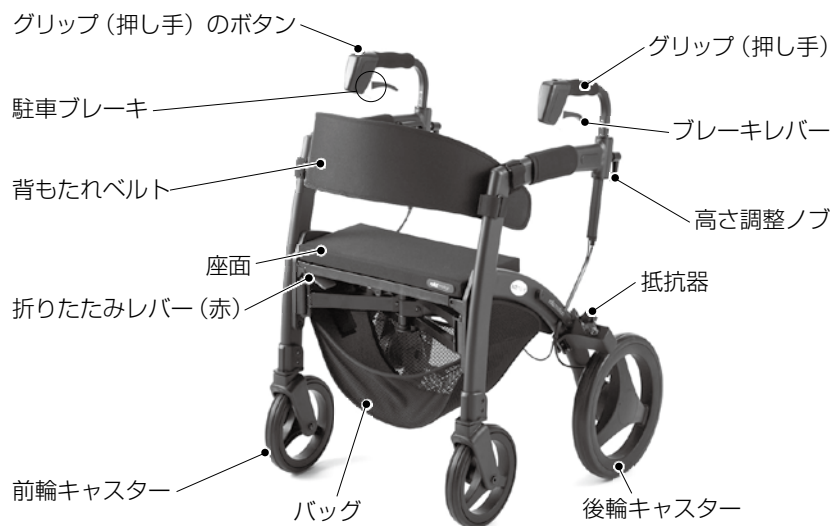


足元に光のライン



グリップ(押し手)が振動

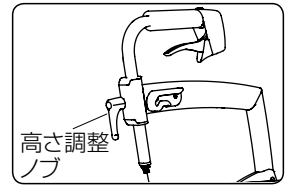
## 3 各部の名称



# 4 適合調整

## 1. グリップ（押し手）の高さ調整のしかた

- ① 左右のグリップ（押し手）の下にある高さ調整ノブを反時計回りに回してゆるめます。
- ② グリップ（押し手）を上げ下げし、高さを調整します。無段階で調整が可能です。
- ③ 高さが決まったら、高さ調整ノブを時計回りに回して確実に締めてください。



### ポイント

真っすぐ立って腕を下ろしたときの手首の位置、あるいは大転子のあたりをめやすにグリップ（押し手）の高さを調整します。実際に本製品を使って歩き、押しやすい高さを確認するとよいでしょう。

### △ 注意

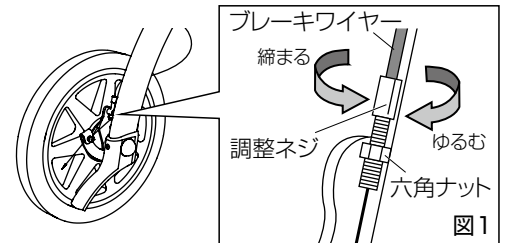
高さ調整を行った際は、左右同じ高さであることを確認してください。  
また、高さ調整ノブの締め方がゆるいと、使用中にグリップ（押し手）がぐらつき、転倒するおそれがあります。

## 2. ブレーキ調整のしかた

ブレーキが掛かっていないことを確認してください。

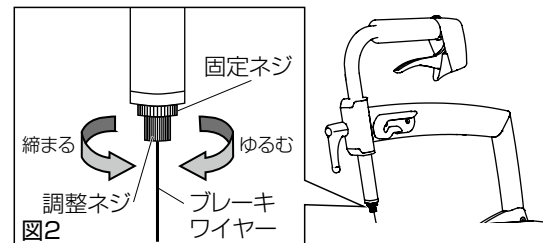
### 【後輪キャスト側調整】

- ① 後輪キャスト上方のブレーキワイヤーを留めている六角ナットをゆるめます（図1）。
- ② 調整ネジを回してブレーキを調整します（図1）。時計回りに回すと、利きがゆるくなります。逆に、反時計回りに回すと、利きがよくなります。
- ③ 調整後、六角ナットを確実に締めてください。



### 【グリップ（押し手）下部調整】

- ① グリップ（押し手）下部のブレーキワイヤーを留めている固定ネジをゆるめます（図2）。
- ② 調整ネジを回してブレーキを調整します（図2）。時計回りに回すと、利きがゆるくなります。逆に、反時計回りに回すと、利きがよくなります。
- ③ 調整後、固定ネジを確実に締めてください。



### △ 危険

ブレーキ調整部は左右2ヶ所あります。左右のブレーキが同じように利くように調整してください。左右のブレーキの利き方が違うとバランスを崩すおそれがあり危険です。

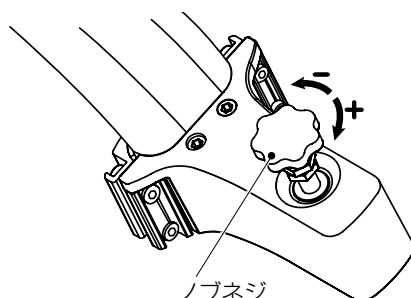
## 3. 抵抗器調整のしかた

### 【後輪キャストの抵抗を強める】

ノブネジを時計回り（+）に回すと、後輪キャストの抵抗が強くなりゆっくり歩くことができます。

### 【後輪キャストの抵抗を弱める】

ノブネジを反時計回り（-）に回すと、後輪キャストの抵抗が弱くなります。完全に後輪キャストの抵抗をなくす場合は、後輪キャストに接する抵抗器ローラーが後輪から離れるまでノブネジを回してください。



## 4. 3つのきっかけ（光・振動・音）の機能設定のしかた

歩き出しに不安のある方や歩行リズムをとりにくい方に、光のラインや音のリズムに加え、グリップ（押し手）の振動機能で歩き出しの“きっかけ”をサポートします。

### 【3つのきっかけの機能】

- 光：見やすい緑色のラインで、足の踏み出し位置を照射します。時間の経過でラインの照射を消したり付けたりする設定や、斜めに照射する機能（P9「1.3つのきっかけ（光・振動・音）の機能の使いかた」参照）があります。



足元に光のライン

- 振動：音が聞き取りにくい環境や、周りの人に気づかれたくないときでも握っているグリップ（押し手）を振動させる機能があります。



グリップ（押し手）が振動

- 音：ピッピッと音でリズムを刻みます。音の高低差をつけたり、歩き始めだけ音を鳴らしたり、常に音のリズムを刻みつづける設定ができます。

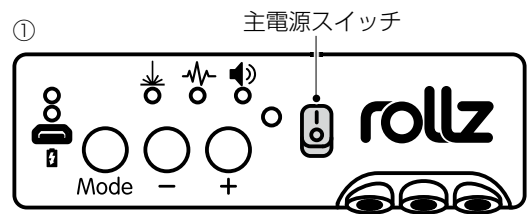
## アプリを使用した設定

### ●アプリのダウンロード

Google PlayストアもしくはApp Storeから「Rollz Rhythm」（無料アプリ）をダウンロードして本製品へ接続します。

## ● 接続方法

- ① 本製品の座面下部にある主電源スイッチをオンにします。
- ② スマートフォンのホーム画面より「Rollz Rhythm」のアプリを開きます。このとき、スマートフォンのBluetoothはオンにしてください。
- ③ ①「本体を選ぶ」から「スキャン」を指で軽くタップします。
- ④ 「Rollz Rhythm：個別の数字（5つの数字）」が表示されるので指で軽くタップします。複数の「Rollz Rhythm：個別の数字（5つの数字）」が表示される場合は、設定したい本製品だけの電源をオンにしてください。
- ⑤ 「次へ」が表示されるので指で軽くタップします。
- ⑥ ②「接続」から「接続」が表示されるので指で軽くタップして接続を完了します。Bluetoothペアリングのコードを求められた場合は「123456」と入力してください。
- ⑦ 接続されると画面が切り替わり、右上にチェックマークが入ります。



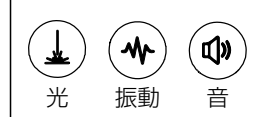
## ● 3つのきっかけ（光・振動・音）の調整方法

- ① スマートフォンのアプリを開き、本製品に接続（上記「接続方法」参照）します。
- ② スマートフォン画面上の「きっかけ選択」アイコンを、指で軽くタップします。3つのきっかけ（光・振動・音）は、それぞれにオン（橙色）とオフ（灰色）の設定ができ、それぞれ組み合わせた使用ができます。

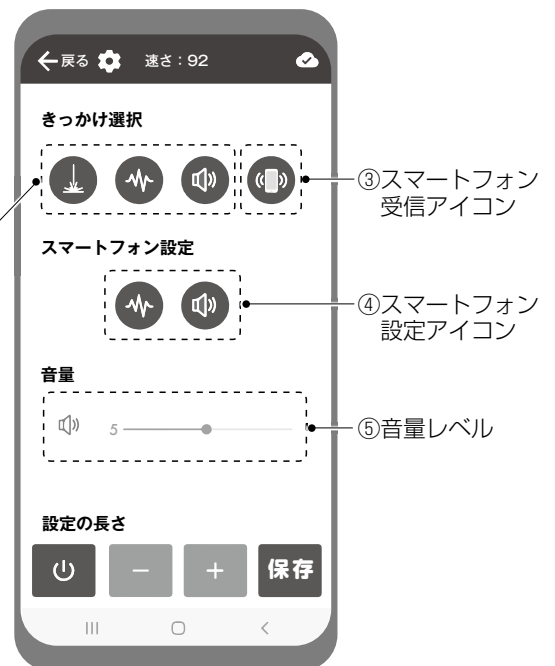
3つのきっかけの組み合わせ例

- ・ 振動と音
- ・ 光のみ
- ・ 光と音

②「きっかけ選択」のアイコン

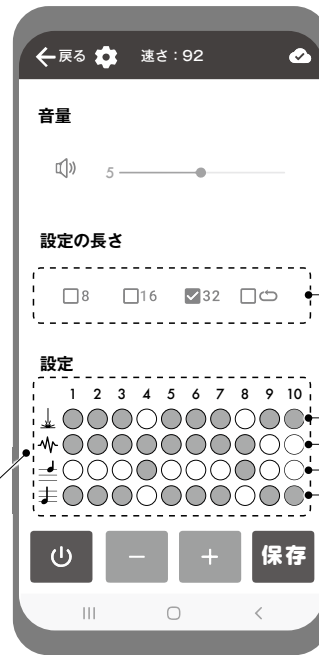


- ③ スマートフォンでも「きっかけ」を受信したい場合は、「きっかけ選択」アイコンの右側にある「スマートフォン受信」アイコンを指で軽くタップし、オン（橙色）オフ（灰色）を設定します。（受信をオフにする場合は、以下⑤へ進んでください）
- ④ 「スマートフォン受信」をオンにした場合、「スマートフォン設定」アイコンから受信したいきっかけのアイコンを選択します。※「スマートフォン受信」で光の受信設定はできません
- ⑤ 音の大きさを設定します。「きっかけ選択」アイコンの「音」をオンにした場合、「音量」のレベルを指で左右に動かし、2～8の間で音の大きさを調整します。



⑥ スマートフォンの画面を下にスクロールさせて、3つのきっかけ（光・振動・音）の作動する長さを「□8（8拍）」「□16（16拍）」「□32（32拍）」「□∞（32拍の繰り返し）」から指で軽くタップして選択します。

⑦ 3つのきっかけ（光・振動・音）は1拍ごとにパターンを設定することができます。右側の「All」アイコンをオンにすると全て作動する設定になります。



⑥ 設定の長さ

光のパターン設定  
振動のパターン設定  
高音のパターン設定  
低音のパターン設定

⑦ 3つのきっかけ  
パターン設定

**[きっかけの設定例]**

下記以外にも自由にきっかけを組み合わせられます。

● 設定の長さ「8拍」の場合

1	2	3	4	5	6	7	8	All	<b>各機能のパターン設定</b> ・光：8拍全て途切れず照射し、その後消灯します ・振動：8拍全て振動し、その後振動は止まります ・音：8拍全て音が鳴りつつ、4拍ごとに高音が鳴り、その後消音します
↓	●	●	●	●	●	●	●	●	
🔊	●	●	●	●	●	●	●	●	
🎵	○	○	○	○	○	○	○	○	

● 設定の長さ「16拍」の場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	All	<b>各機能のパターン設定</b> ・光：5拍照射しつづけ、その後消灯します ・振動：6拍目から振動し、11拍振動して止まります ・音：16拍全て音が鳴りつつ、1拍ずつ交互に低音と高音が鳴り、その後消音します
↓	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
🔊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
🎵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

● 設定の長さ「32拍」の場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	All	<b>各機能のパターン設定</b> ・光：32拍全て照射し、その後消灯します ・振動：32拍全て振動し、その後振動は止まります ・音：32拍全て音が鳴りつつ、4拍ごとに高音が鳴り、その後消音します	
↓	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
🔊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
🎵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

● 設定の長さ「32拍の繰り返し」の場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	All	<b>各機能のパターン設定</b> ・光：8拍照射し、8拍消灯を繰り返します ・振動：4拍振動後、4拍停止を繰り返します ・音：常に音が鳴り、4拍ごとに高音が鳴り続けます	
↓	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
🔊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
🎵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

- ⑧ 音と振動が刻む「速さ」の調整をします。スマートフォンの画面下の「+」「-」アイコンを指で軽くタップして調整します。画面上の「速さ」の数値が変わります（32～240）。数字が小さくなると遅く、大きくなると速くなります。

**ポイント**

「速さ」の数値を「60」に合わせると、1秒に1拍鳴らすことができます。

- ⑨ 設定が終わったらスマートフォンの画面下の「保存」アイコンを指で軽くタップして、本製品に保存します。本製品から設定した3つのきっかけ（光・振動・音）が作動します。途中で停止したい場合は、スマートフォンの画面下の「電源」アイコンを指で軽くタップしてください。

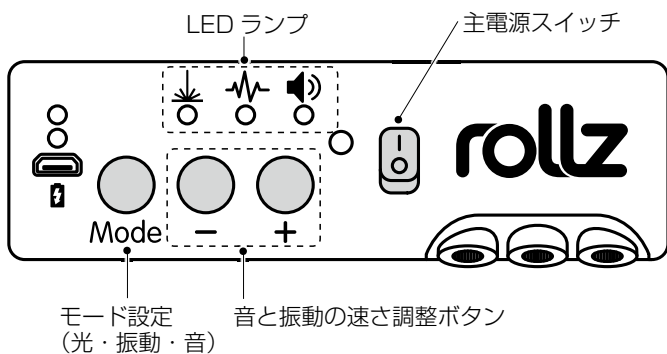
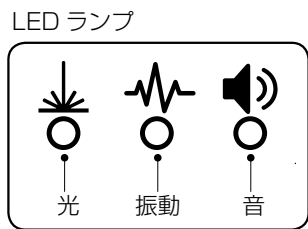


**アプリを使用しない設定**

**3つのきっかけ（光・振動・音）の組み合わせと速さの調整方法**

※音の大きさや設定の長さ（1拍ごとのパターン）の調整はできません

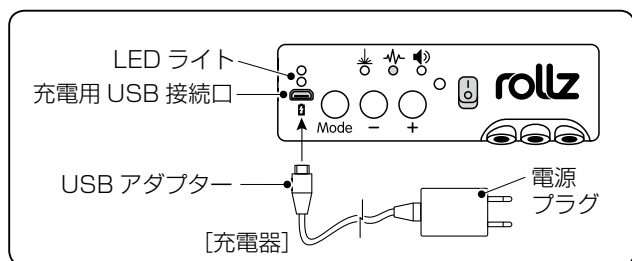
- ① 本製品の座面下部にある主電源スイッチをオンにします。設定されている機能のLED ライトが青色に点灯します。
- ② モード設定（光・振動・音）ボタンを長押しすると3つのきっかけの組み合わせが変わり、設定する LED ライトが青色に点灯します。
- ③ モード設定（光・振動・音）ボタンを繰り返し押して、希望する組み合わせを設定してください。
- ④ 「+」「-」ボタンで、音と振動のリズムの速さを調整します。  
グリップ（押し手）のボタンを押して、音と振動を作動させながら調整を行ってください。



**5 充電方法**

本製品の座面下部にある充電用 USB 接続口に USB アダプターを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込み充電します。

- ・充電中は赤色の LED ライトが点灯します。
  - ・満充電になると LED ライトは緑色に変わります。
- 充電が終わったら、USB アダプターと電源プラグを外してください。





# 6 ご使用前の準備と点検

ご使用前に以下の点を確認してください。

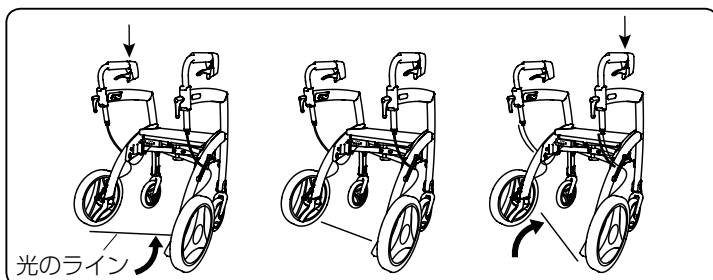
- ブレーキレバーを握り、ブレーキが利くこと。
- 駐車ブレーキを握り、駐車ブレーキがロックされていること。  
ブレーキの調整ネジを締めても利きが悪いときは、当社にご連絡ください。
- キャスターがゆるんでいないこと。
- グリップ（押し手）の高さ調整ノブがゆるんでいないこと。
- 充電ができていることを確認してください。

# 7 ご使用方法

## 1. 3つのきっかけ（光・振動・音）の機能の使いかた

- ① 本製品の座面下部にある主電源を入れます。
- ② グリップ（押し手）のボタンを押すと、設定した3つのきっかけ（光・振動・音）の機能が作動します（P6「3つのきっかけ（光・振動・音）の調整方法」参照）。
- ③ 左右いずれかのグリップ（押し手）のボタンを長押しすると、光のラインの照射角度を変えることができます。ボタンを押し続けている間は照射角度を変えられます。

グリップ（押し手）のボタン



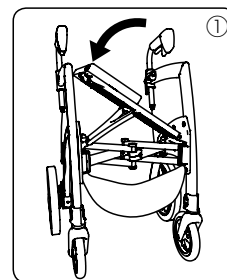
## 2. 開きかた

- ① グリップ（押し手）を両手で持ち、外側に開きながら座面を押し下げ、車体を開きます。

### △ 注意

座面の裏にある折りたたみレバー（赤）が「カチッ」とロックされたことを確認してください。

- ② 座面のクッションを取り外し「rollz motion」マークが正面にくるように設置してください。

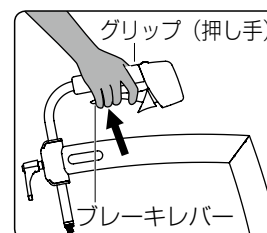


## 3. 走行時のブレーキの掛けかた

- 自転車のブレーキと同様に、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握ると、ブレーキが掛かります。
- ブレーキレバーから手を離すとブレーキは解除されます。

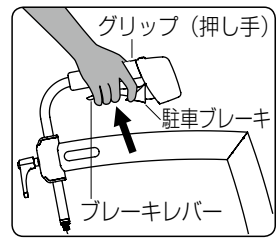
### △ 警告

ブレーキを掛けるときは、両手で左右同時にゆっくりとレバーを握ってください。



## 4. 駐車時のブレーキの掛けかた

- ブレーキレバーを握りながら左右の駐車ブレーキを「カチッ」という音がするまで握ってください。
- 解除するには、ブレーキレバーを駐車ブレーキのロックが解除されるまで握り込んでください。



### ⚠ 危険

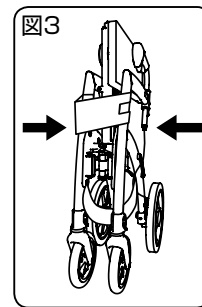
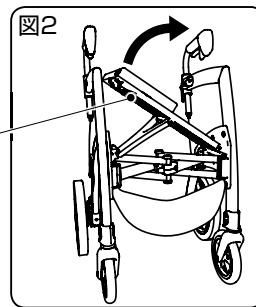
座面に腰掛けるときには、必ず駐車ブレーキを掛けてください。

## 5. 折りたたみかた

- ① 座面のクッションを取り外し、図1のように位置を移動させてください。
- ② 片手でグリップ（押し手）を持ちながら、座面の裏にある折りたたみレバー（赤）を握り座面を持ち上げてください（図2）。
- ③ 完全に折りたたまれるまで横から押してください（図3）。



折りたたみレバー（赤）

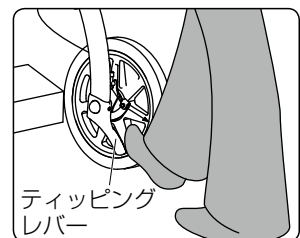


## 6. ティッピングレバーの使いかた

後輪カスターの内側にあるティッピングレバーを踏み、前輪カスターを上げます。テコの原理で前輪カスターが容易に上がるので、段差の乗り越えに便利です。

### ⚠ 危険

ティッピングレバーを勢よく踏んだり、バッグに荷物を入れた状態で段差を乗り越えるとバランスを崩すおそれがあります。必ずグリップ（押し手）を両手でしっかり握り操作してください。



# 8 保守・点検

## 1. 日常のお手入れ

- 使用する前には必ず P9 「6 ご使用前の準備と点検」を確認し、常に安全な状態で使用してください。
- 水のかかる場所などに放置しないでください。
- フレームはときどき乾いた布でふいて、汚れを除いてください。
- 座面が汚れたときは、強く絞った布などですぐにふき取ってください。

### ⚠ 注意

座面下部の主電源スイッチなどが付いた電装部には直接水をかけないでください。

## 2. 保管方法

次のような場所には、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨が当たる場所
- 炎天下、直射日光が当たる場所
- 湿気の多い場所
- 高温になる場所

### ⚠ 注意

本製品を使用しないときは、満充電にしてから保管してください。  
※保管するときは、充電用 USB 接続口から USB アダプターを外してください

## 9 故障かな？と思ったら

故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度以下の項目をチェックしてください。

症 状	考えられる原因	処 置
グリップ（押し手）がグラグラと動く	グリップ（押し手）の高さ調整部が確実に固定されていない	グリップ（押し手）の高さ調整ノブが、確実に締まっているか確認してください
ブレーキが利かない	キャスターの磨耗	キャスターの交換が必要です。当社にご連絡ください
	ブレーキワイヤーの破損	当社にご連絡ください
駐車ブレーキが利かない	キャスターとブレーキパッドの間に障害物がある	障害物を取り除いてください
	ブレーキの破損	ブレーキの交換が必要です。当社にご連絡ください
	キャスターの破損	キャスターの交換が必要です。当社にご連絡ください
キャスターが重い	キャスターに髪の毛、ビニールなどが巻きついている	キャスターを手で回転させて、巻きついているものを取り除いてください
	駐車ブレーキが掛かっている	駐車ブレーキを解除してください

※ チェックをしても正常に使用できない場合、車体の破損や異常を発見した場合はすぐに使用を中止して、当社にご連絡ください

## 10 仕様

製品名	アクトモア リズム ロータイプ	
本体外形寸法（全幅×全長×全高）	69×63×83～95cm	
座面高	50cm	
グリップ（押し手）高	81.5～93.5cm（無段階調整）	
座幅／座面高	42cm／50cm	
グリップ（押し手）間距離	44.5cm	
折りたたみ寸法	35.5cm（自立可）	
重 量	約13kg	
バッグ積載荷重	10kg	
キャスター径	前輪20cm／後輪30.5cm	
使用者最大体重	125kg（積載物を含む）	
電 源	リチウムイオンバッテリー	
材 質	フレーム	アルミ
	座 面	ウレタンフォーム

■製品の仕様は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

# 株式会社フロンティア

フクシのこトハ

フリー  
コール **0120-294-518**

千葉本社 福祉本部 〒261-0002  
千葉県千葉市美浜区新港 42-4  
TEL.043-301-8338



## ●アフターサービスのお問い合わせ

取扱店